■令和4年度 地域福祉懇談会の開催状況

(令和4年8月末現在)

	末現在)
2 岩田 6月18日(土)14:00~ 多目的ボール 健康福祉部会員 3 大藤 7月に15自治会で開催 15自治会 各会場 自治会長、副自治会長、福祉委員、民生委員・児童委員、現長、出生活的役員 同勝地区のでも相談窓に間による課題を取り、他区社協役員 同勝地区のでも相談窓に間による課題を取り、民生委員・児童委員、現主委員、民生委員・児童委員、自治会長 4 向笠 5月12日(木)19:00~ 原子変流センター 体育館 地区社協(福祉委員、民生委員・児童委員、自治会長 5 見付 11月12日(土)13:30~ 見付交流センター 地区長、民生委員・児童委員、地名会員 6 今之浦 10月4日(火)14:00~ 今之浦記念館 地域ろくり協議会福祉部役員等 7 西貝 9月6日(大)13:30~ 西貝交流センター 地域づくり協議会福祉部役員等 8 田原 8月20日(土)10:00~ 田原交流センター 地域づくり協議会地域福祉部会員、大生公司の解決に同議を継続中 9 御厨 公務3年12月3日(金) 以後、継続実施中 の利3年12月1日(土) 大後、継続実施中 の利3年12月1日(土) 大後、継続実施中 の利3年12月1日(土) 大後、継続実施中 の利3年12月1日(土) 大後、継続実施中 自治会、地域づくり協議会福祉部 の解決に同議を継続中 自治会、地域づくり協議会を福祉部 に他区社協)役員 第次第次に関の解決に同議を継続中 自治会、地域づくり協議会にて取り禁えに利3の解決に同議を継続中 自治会、サロン・百歳体験、シニアクラブ、介護事業所 11 中泉 7月17日(日)13:30~ iブラザ 同海厨交流センター 原体体験、シニアクラブ、介護事業所 せいかつ応託を継続中 立上げ準備を 12 豊田東 中学生以上 全住民アンケートを活用 (地域づくり協議会にて取りまとめ) せいかつ応託 立上げ準備を 13 富岡 11月下旬で日程調整中 14 池田 意見集約の方法について協議中	
2 月 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	
3 大 藤	ゴカレチンノ
4 向 笠 5月12日(木)19:00~	でも相談窓口等へ訪 問による課題・意見聞
5 見付 11月12日(土)13:30~ 見付交流センター 員・児童委員、シニアクラブ、ボランティア等)、中学生・高校生 地区長、民生委員・児童委員、福祉委員、中ロ、子育で委員、地区活動経験者 地域づくり協議会福祉部役員等 地域づくり協議会福祉部役員等 地域づくり協議会福祉部役員等 地域づくり協議会福祉部役員等 地域づくり協議会福祉部役員等 地域づくり協議会福祉部役員等 地域づくり協議会地域福祉部会 投資会にて、題の解決に同議を継続中 市御厨 令和3年12月3日(金)以後、継続実施中 南御厨 令和3年12月11日(土)以後、継続実施中 南御厨 市御厨 南御厨 市御厨で流センター 市御厨で流センター 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 市御房の解決に同議を継続中 自治会、地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 市御房の解決に同議を継続中 自治会、地域づくり協議会福祉部(地域がくり協議会にて取りまとめ) 立上げ準備を 立上げ準備を 立上げ準備を 立上げ準備を 立上げ準備を 立上げ準備を 立上が進信を 立述を 立述を	
6 今之浦 10月4日(火)14:00~ 今之浦記念館 福祉委員、サロン、子育で委員、地区活動経験者 7 西貝 9月6日(火)13:30~ 西貝交流センター 地域づくり協議会福祉部役員等 8 田原 8月20日(土)10:00~ 田原交流センター 地区社協タスクミーティング委員、ケンケート後ので、話し合いンケート後ので、話し合いとり後、継続実施中 9 御厨 令和3年12月3日(金)以後、継続実施中 地域づくり協議会地域福祉部会員の解決に下議を継続中への利益年12月11日(土)会和3年12日(土)会和3年12月11日(土)会和3年12日(土)会和3年12日(土)会和3年12日(土)会和3年12日(土	
7 四 貝 9月6日(火)13:30~ 四貝交流センター 投員等 27.7会議(股ンケート後のて、話し合い、サロン・居場所実践者 27.7分委員、サロン・居場所実践者 27.7分委員、サロン・居場所実践者 27.7分委員、サロン・居場所実践者 27.7分委員、サロン・居場所実践者 27.7分を後のて、話し合い、役員会にて、題の解決に応議を継続中 10 南御厨 令和3年12月3日(土) 令和3年12月1日(土) 以後、継続実施中 南御厨交流センター 地域づくり協議会福祉部(地区社協)役員 11 中泉 7月17日(日)13:30~ 17ラザ 16 16 17ラザ 17ラザ 17 17 17 17 18 17 17 17	
 8 田原 8月20日(土)10:00~ 田原交流センター 地域づくり協議会地域福祉部会 役員会にて、話し合い 以後、継続実施中 の	
9 御 厨	協議)に 継続中
10 南御厨 令和3年12月11日(土) 以後、継続実施中 南御厨交流センター (地区社協)役員 題の解決に「議を継続中 11 中泉 7月17日(日)13:30~ iプラザ 自治会、地域づくり協議会福祉部、福祉委員、民生委員・児童委員、サロン、百歳体操、シニアクラブ、介護事業所 せいかつ応払立上げ準備を 13 富 国 11月下旬で日程調整中 意見集約の方法について協議中 意見集約の方法について協議中 意見集約の方法について協議中 14 池 田 意見集約の方法について協議中 地域づくり協議会にで取りまとめ) 地域の方法について協議中 14 池 田 意見集約の方法について協議中 15 日本の方法について協議中 16 日本の方法について協議中 17 日本の方法について協議中 18 日本の方法について協議中 日本の方法については、日本の方法に対法については、日本の方法に対法については、日本の方法	可けた協
11 中泉 7月17日(日)13:30~ iプラザ 部、福祉委員、民生委員・児童委員、サロン、百歳体操、シニアクラブ、介護事業所 中学生以上 全住民アンケートを活用 (地域づくり協議会にて取りまとめ) 立上げ準備を 13 富 岡 11月下旬で日程調整中 意見集約の方法について協議中 意見集約の方法について協議中 14 池 田 意見集約の方法について協議中 15 日本 12 日本 13 日本 14 15 日本 15 日本 15 日本 16 日本 16 日本 17 日本 17 日本 17 日本 17 日本 18	
12 豆田果 (地域づくり協議会にて取りまとめ) 立上げ準備を 13 富 岡 11月下旬で日程調整中 14 池 田 意見集約の方法について協議中	
14 池 田 意見集約の方法について協議中	
15	
16 青 城 10月15日(土)19:00~ 青城交流センター 地区社協役員	
17 長野 中学生以上 全住民アンケートを活用 (地域づくり協議会にて取りまとめ)	_
18 南 9月13日(火) 民生委員・児童委員、福祉委員、 9月29日(木) 南交流センター 地域づくり協議会正副会長、 10月29日(土) 地区社協役員	
19 福 田 7月29日(金)9:30~ 市福田支所 ふくでの福祉を推進する会、地域 づくり協議会、民生委員・児童委員、福祉委員等	
20 竜 洋 6月22日(水) 6月24日(金) 竜洋交流センター 民生委員・児童委員、福祉委員、 地区社協役員等	

■地域福祉懇談会の様子

(田原地区の様子)



(豊岡地区の様子)



■地区ごとの意見集約の方法

1報告書 地区別に懇談会等からの意見取りまとめ

①地区、テーマ、参加者 ②現状分析 ③目指す姿(こんな地区にしたい)

④地区に必要な社会資源 ⑤今後の取り組み ⑥市全体に共通する課題

(向笠地区の例)

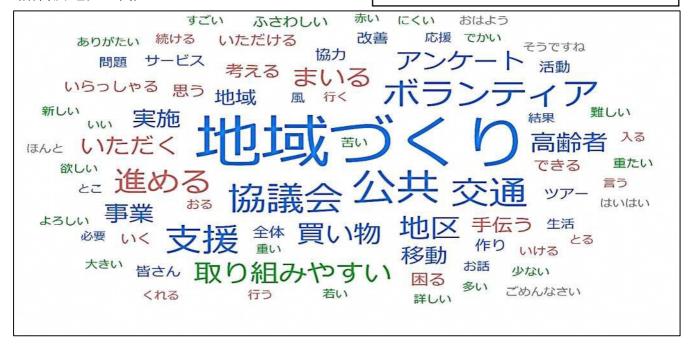
	地区別戀談会 報告書4					1 1	4	
地 区4		向笠台	福祉課担当中市社協担当中	牧之瀬 宮司		2		地域福祉の向上と住民が支え合い助け合える地域を築くため、向笠 に居住する子どもからお年寄りまで、安心して生活できる環境づく りを推進する。 4
開催日↩	令和4年5月12日(木) 19時30分 ~ 20時50分)) +	ا د		- 孤立、孤独になる前の仲間づくり4
会 煬年	向笠交流センター 体育館⇔					- 福祉ペア制度 (高齢者のみ世帯と若い世帯でペアをつく ・福祉ペア制度 (高齢者のみ世帯と若い世帯でペアをつく ・中民同士で見守りあう仕組み) #	福祉ペア制度(高齢者のみ世帯と若い世帯でペアをつくり、近隣 住民同士で見守りあう仕組み) ↔	
テーマル	高齢者福祉に関わる支援者の連携強化や					2	必要な+ 社会資源+ (こんな活動	 - 高齢者が気軽に集えるクラブ→ - 公会堂を開放した居場所→ - 高齢者向けのスマ木教室→
主催命	向笠社会福祉協議会と					2		
参加者や	41 人₽ [内訳]・自	治会長9人・地区社				2	があったら~ いいな) +	・ボランティアによる独居高齢者のゴミ出し支援↔ ・デマンドタクシー以外の移動手段(例:袋井市の地域協働運行バス「かわせみ」等)↔
現状分析や	・交流センター1人・地域包括支援センター1人・市社協2人・						①地区社協主催で、懇談会参加者への報告を実施する。 4 《予定》・8/18 向笠福祉会議・9/7 向笠自治会長定例会4	
		令和4年3月末現在	年少人口。	査し入力)		2		・民生委員児童委員(向陽3地区出そろった時点で)・ 課題分析を含む報告とともに、既に課題解決に向けて取り組み必 めている自治会(岩井原、新屋原)の取り組み事例を紹介。↔ ⇒報告内容や事例を参考に、自治会ごとで課題解決に向けて動 き出すきっかけづくりをする。↔
	人一	3, 727	O~14歳↔ 生産年齢人口+		377			
	世帯数	1. 425	15~64歳台	2	. 142+	3+ 3 今後の+ 取り組み+		
	高齢化率	32. 4%	老年人□↔ 65歳以上↔	1	. 208		今後の₩	
	自治会数年	1.14	上記のうち+ 75歳以上→		506		取り組み#	
	生活課題・ やサービス、介護や認知症の知識) ← ・支援対象が高齢者のみに偏りがちであること(子ども、 若者、除がい等にも目を向け、巻き込めないか) ←					2	始かる。何か らできる) +	する。(時期未定)・4 以下2つのテーマについて、それぞれ住民有志の参加者を募り 向笠の課題について考える機会を持つ。4 ・「みんながくらしやすい向笠を考えよう(仮)」・4 参加者イメージ:小学生〜壮年熟期・ 「シニアをシニアで支えるだめに(板)」・4 参加者イメージ: 牡年熟期・シニア世代・ ⇒参加者が地域課題を自分事として捉え、向笠の将来に向け 動き出すきっかけづくりをする。4
	- 「福祉」の意識を特定の委員だけでなく自治会全体にもは 地区のは、向空・学校、向空中学校、向空幼稚園、向空交話、郵便局、は 社会資源・ (施設) 4 谷沼、コンピニ3カ所、飲食店数軒、スズキ、中小企業は 高齢者サロン(市社協登録サロン、出張生き活きサロン、は				郵便局、 池、桶ケ 小企業₽	2	市全体に4 共通する4 課題4	・仲間づくり(孤立防止、サロンの在り方見直し)↓ ・高齢者増による担い手の負担増↓ ・移動手段(高齢ドライバー、同乗の不安、公共交通機関無い)↓ ・独居高齢者の支援(特に地域に顔を見せない方)↓

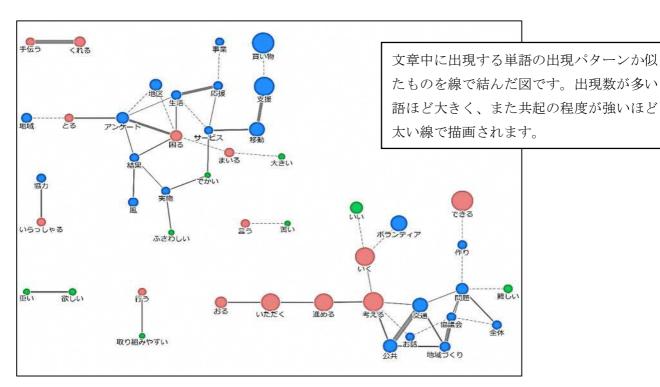
2 「テキストマイニング」による話し合い内容の「見える化」

音声データを文章化(テキストデータ化)し、有益な情報を取り出すことを総称して「テキストマイニング」と呼びます。自然言語解析の手法を使って、文章を単語(名詞、動詞、形容詞等)に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで有益な情報を抽出します。

スコアが高い単語を複数選び出し、その値 に応じた大きさで図示しています。 単語の 色は、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容 詞、灰色が感動詞を表しています。

(南御厨地区の例)





上記の他にも、分析表の種類あり。